



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月30日

上場会社名 株式会社カワタ 上場取引所 東
 コード番号 6292 URL <http://www.kawata.cc/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白井 英徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 白石 互 (TEL) 06-6531-8211
 管理部門統括
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	7,607	5.4	294	28.1	254	18.9	155	△12.5
26年3月期第2四半期	7,216	△3.6	229	△53.8	214	△54.7	178	6.2

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 52百万円(△88.9%) 26年3月期第2四半期 471百万円(65.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	22.01	—
26年3月期第2四半期	25.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	15,949	6,543	40.1
26年3月期	15,974	6,546	40.1

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 6,401百万円 26年3月期 6,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,800	0.6	660	13.4	560	6.3	345	6.2	48.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期2Q	7,210,000株	26年3月期	7,210,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	126,887株	26年3月期	126,587株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期2Q	7,083,323株	26年3月期2Q	7,084,760株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

世界経済は緩やかな回復基調ではありますが、地政学的リスクや感染症等の懸念材料もあり、不透明な状況となっております。先進国におきましては、米国の金融緩和縮小、欧州の債務問題、高水準の失業率等、先行きに対する懸念が存在しております。一方、新興国の経済成長率も先進国と比較すると依然高水準ながら、その拡大テンポは鈍化しております。

わが国経済は、平成24年の政権交代以降、円安・株高傾向が進み、自動車関連業界を中心に輸出や生産に持ち直しの動きがみられてきましたが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要反動の影響が長引き、企業の業況判断は足元では慎重な動きが見られます。また、設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は平成25年10～12月の9,829億円、平成26年1～3月の1兆213億円に対し、平成26年4～6月は前年同期比4.1%増の9,343億円にとどまり、7月は前月比20.3%増、8月は前月比10.8%減と、増加傾向ではあるものの、弱い動きがみられる状況となっております。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

この結果、中国、台湾を中心とした東アジアの需要が総じて堅調に推移したこと、日本においては、前年度後半の設備投資の回復に伴う期末受注残高増加が、当年度前半の売上高に寄与したこと等により、売上高は前年同期比3億9千1百万円増(同5.4%増)の76億7百万円となりました。

損益面では、中国や東南アジアにおける人件費等の諸経費の増加はあるものの、売上高の増加に伴う売上総利益の増加に加えて、材料費を中心とした原価低減活動の継続、日本における諸経費の低減等により、営業利益は前年同期比6千4百万円増(同28.1%増)の2億9千4百万円、経常利益は前年同期比4千万円増(同18.9%増)の2億5千4百万円となりました。

特別損益では、旧・大阪工場の固定資産売却益1億2百万円を前年度は特別利益に計上していたこと、法人税、住民税及び事業税9千8百万円を計上したこと等により、四半期純利益は前年同期比2千2百万円減(同12.5%減)の1億5千5百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、たな卸資産が増加しましたが、現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少したこと等により2億5千4百万円減少し、116億8千2百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて、建設仮勘定、投資有価証券が増加したこと等により2億2千8百万円増加し、42億6千6百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2千5百万円減少し、159億4千9百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、役員賞与引当金、未払法人税等が減少しましたが、支払手形及び買掛金、短期借入金が増加したこと等により2百万円増加し、58億5千4百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、社債、長期借入金が増加したこと等により2千4百万円減少し、35億5千1百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2千2百万円減少し、94億6百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、利益剰余金、その他有価証券評価差額金が増加しましたが、為替換算調整勘定が減少したこと等により2百万円減少し、65億4千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は全体としては緩やかな回復が続いているものの、アメリカの金融緩和縮小による影響、中国やその他新興国経済の減速等、下振れが懸念されております。わが国経済も、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化等、先行きには不透明感が漂っております。

最近の業績動向、経営環境等を踏まえ、平成26年10月24日に業績予想の修正を行っております。当社グループにおきましては、コアビジネスにおける更なる競争力強化、グループ内での連携強化、新規販売分野の開拓・拡大のスピードアップ等、重点施策を着実に実行し、修正計画の達成に注力していく所存であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成26年6月6日付でインドネシア共和国に販売子会社としてP.T.カワタマーケティングインドネシアを設立し、当第2四半期連結会計期間より新たに連結の範囲に含めております。

なお、当該子会社は当第2四半期連結会計期間において特定子会社に該当していません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,068,847	3,645,741
受取手形及び売掛金	5,587,503	5,575,262
商品及び製品	737,335	756,842
仕掛品	345,295	497,581
原材料及び貯蔵品	820,693	863,187
その他	413,530	378,683
貸倒引当金	△36,414	△34,508
流動資産合計	11,936,791	11,682,789
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,236,683	1,236,683
その他(純額)	1,712,751	1,919,533
有形固定資産合計	2,949,434	3,156,217
無形固定資産		
のれん	103,496	87,574
その他	403,542	375,285
無形固定資産合計	507,039	462,859
投資その他の資産		
その他	594,487	660,537
貸倒引当金	△12,800	△12,707
投資その他の資産合計	581,687	647,829
固定資産合計	4,038,161	4,266,906
資産合計	15,974,952	15,949,696
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,236,327	2,295,340
短期借入金	1,982,378	2,040,520
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
未払法人税等	122,773	107,834
製品保証引当金	143,127	147,549
役員賞与引当金	28,850	—
その他	1,279,023	1,203,322
流動負債合計	5,852,479	5,854,567
固定負債		
社債	880,000	850,000
長期借入金	1,679,742	1,662,321
役員退職慰労引当金	192,595	198,431
退職給付に係る負債	564,885	580,742
負ののれん	1,603	534
その他	257,551	259,815
固定負債合計	3,576,378	3,551,845
負債合計	9,428,858	9,406,413

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	977,142	977,142
資本剰余金	1,069,391	1,069,391
利益剰余金	3,950,515	4,053,306
自己株式	△42,940	△43,048
株主資本合計	5,954,109	6,056,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,636	99,907
為替換算調整勘定	394,621	245,286
その他の包括利益累計額合計	451,257	345,194
少数株主持分	140,727	141,297
純資産合計	6,546,094	6,543,283
負債純資産合計	15,974,952	15,949,696

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	7,216,301	7,607,744
売上原価	4,965,847	5,233,808
売上総利益	2,250,453	2,373,936
販売費及び一般管理費	2,020,540	2,079,394
営業利益	229,913	294,541
営業外収益		
受取利息	3,358	4,702
受取配当金	3,397	3,769
為替差益	—	8,546
負ののれん償却額	1,068	1,068
保険解約返戻金	23,171	2,359
その他	19,636	14,468
営業外収益合計	50,632	34,915
営業外費用		
支払利息	40,717	40,546
訴訟関連費用	2,000	18,490
その他	23,645	15,817
営業外費用合計	66,363	74,853
経常利益	214,182	254,603
特別利益		
固定資産売却益	102,916	1,359
特別利益合計	102,916	1,359
特別損失		
固定資産除売却損	288	453
特別損失合計	288	453
税金等調整前四半期純利益	316,810	255,510
法人税、住民税及び事業税	113,946	98,692
法人税等調整額	6,113	△5,059
法人税等合計	120,059	93,632
少数株主損益調整前四半期純利益	196,750	161,877
少数株主利益	18,473	5,960
四半期純利益	178,277	155,917
少数株主利益	18,473	5,960
少数株主損益調整前四半期純利益	196,750	161,877
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,083	43,270
為替換算調整勘定	260,362	△152,862
その他の包括利益合計	274,446	△109,591
四半期包括利益	471,196	52,285
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	439,772	49,853
少数株主に係る四半期包括利益	31,424	2,432

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。